令和5年度

介護労働講習（実務者研修を含む）

実施期間　６月１５日～１１月２２日

～私たちは介護のプロを応援します～

（公財）介護労働安定センター
香川支部

掲載している写真・氏名等の個人情報につきましては、予めご本人の承諾を得て掲載しています。

修了おめでとうございます

修了者へ贈る言葉

介護労働講習生35名の皆様、修了おめでとうございます。
当センター職員一同、心よりお慶び申し上げます。
例年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の猛威を感じながらの105日間の講習、本当にお疲れさまでした。
　久しぶりの勉強、介護の経験がない、毎日通学できるか、どのような方と学び、どのような未来へ繋がるのだろう等々…。そういった中では「学ぶチャンス」と捉え、幅広い年齢層の方が１つの目標に向かって、真面目に取り組んでおられました。
　約半年間学んだことを自信と誇りとし、ぜひとも次のステップである介護福祉士を目指して更に活躍されることを職員一同祈念しております。

香川支部職員一同

講習風景

レクリエーション

生活支援技術

医療的ケア演習

講習風景

介護過程Ⅲ　実技

就職面接会

施設見学

講習を終えて

今年も多くの受講者が講習を修了し、それぞれの道へ進んでいきました。
修了者の感想をご紹介します。

今まで全く違う職業だったのもありますが、はじめは不安な気持でいっぱいでした。一緒に学ぶ仲間がいて、講師の方たちも優しく丁寧に教えてくださり、徐々に不安がなくなりました。就職先でもしっかりと学んだことを生かしていきたいです。

介護についての知識が全くないうえ、年齢的にも能力的にもハードな半年間でしたが、年齢層が幅広い仲間の積極的な取り組みの姿勢に大いに刺激を受け、頑張ることができました。自分自身をよく頑張ったと誉めたいと思います。

年齢や職歴様々な方たちとの出逢いと学びの日々を過ごし、介護の知識を得ることだけでなく、人生観をみつめる貴重な体験ができ、参加してよかったと思います。

半年間、日々充実しており短く感じられました。同じ目標の仲間が集まり、助け合いや仲間意識も強くなっており、これからも繋がりを持てると感じました。

経験のないところからのスタート。手技がなかなか思うようにできず、苦労しましたが他の受講生から助けてもらって修了することができました。

予想していたよりも内容が濃い講習でした。知らないことの方が多く、これから現場に行くために時間をかけ、介護の基本、経験のある講師からの生きた話を聞けたことはとても勉強になりました。

就職先を訪ねて

尾形　淳さん
二宮陽子さん

令和5年度修了者

介護労働講習で学んだことは？

尾形：介護とは高齢者の介護をするだけのイメージしか思っていませんでした。いろいろな知識や技術を学びいい経験になりました。
二宮：認知機能が低下したり、できることが少なくなっても人としての尊厳を持って接することが大事だと学びました。

実際に介護の仕事に就かれた感想は？

尾形：何が大変で何が大変でないのかまだわかりませんが、苦痛に感じたことはないです。やっはりやりがいがある仕事だと思います。
二宮：やりがいがあり、利用者様に笑顔を返してもらえたら、私自身も心が穏やかになります。排泄介助で少しパニックになることもありますが苦ではないです。

講習内容などについてのご感想は？

尾形：専門用語や医療知識など知らないことだらけで大変でしたが、とても勉強になりました。
二宮：未経験でしたが、基礎から専門的なことまた実習もあり、介護現場で働く準備ができる内容でした。

これから受講される方へメッセージをお願いします

尾形：これから高齢者がもっと増える時代がきます。素晴らしい介護士を増やし、介護のイメージを変えましょう。
二宮：新しいことにチャレンジすることは勇気がいるかもしれませんが、これからの人生の中でタメになるので挑戦してみてください。出会った方々は宝物になると思います。

事業主さまから一言

特別養護老人ホーム　ナウラテラス
施設長　　小川　武彦　様

普段の仕事ぶりはいかがですか？

2人ともユニット特養で、進んで利用者様に声掛けしたり、ニーズをくみ取ろうと積極的に介護に取り組んでおられます。常に前向きな姿勢は、利用者様や上司に好感を持って受け入れられており、今後の活躍を期待しています。

これから受講される方へメッセージをお願いします

介護の仕事は、直接利用者様と接することが大部分ですので、コミュニケーションが非常に大事です。利用者様が自分の身を任せても大丈夫と思ってもらえるように、講習で技術的なことを学び、受講者同士がコミュニケーション能力を高められるように頑張ってください。